

令和6年度行政評価結果について

企画総務委員会資料
令和6年9月25日
政策経営部経営改革推進課

【1】目的

「基本計画2025」のマネジメントツールとして施策・事務事業の進行管理を行い、効果測定を通じた評価により、質の高い行政経営を図る。

【2】令和6年度の評価対象

(1) 施策

基本計画2025に掲げる全68施策のうち、令和4・5年度に評価対象となった17施策を除く、51施策を評価対象とし、所管部長による一次評価と経営革新本部による二次評価（＝区の最終評価）を実施した。※評価対象外の17施策については、実績やコスト等を記録するモニタリングを実施した。

(2) 事務事業

全691事務事業のうち、「いたばしNo.1実現プラン2025の計画事業に関連する事務事業」及び「基本計画2025の施策指標に関連する事務事業」を評価対象（110事務事業）とし、各所管で一次評価（課長級）及び二次評価（部長級）を実施した。※評価対象外の581事務事業は、モニタリングを実施した。

【3】評価評語と改善の方向性

① 評価評語

順調	計画通りに進捗しており、目標達成が見込める状態
概ね順調	進捗状況に課題はあるが、事業の継続により目標達成が見込まれる状態
停滞	目標に対してあまり進展していない状態
達成	計画どおり、又は、計画より早く進捗し、目標を達成した状態

※「評価評語」と「改善の方向性」は、施策と事務事業で共通のものを使用

< 施策の評価結果（二次評価） >

評価評語				
順調	概ね順調	停滞	達成	計
14 (27.5%)	30 (58.8%)	7 (13.7%)	0 (0.0%)	51 (100%)
改善の方向性				
工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し	事業の廃止	計
31 (60.8%)	17 (33.3%)	3 (5.9%)	0 (0.0%)	51 (100%)

< 事務事業の評価結果（二次評価） >

評価評語				
順調	概ね順調	停滞	達成	計
45 (40.9%)	61 (55.5%)	4 (3.6%)	0 (0.0%)	110 (100%)
改善の方向性				
工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し	事業の廃止	計
73 (66.4%)	13 (11.8%)	24 (21.8%)	0 (0.0%)	110 (100%)

② 改善の方向性

工夫して継続
目標値・指標の見直し
事業手法の見直し
事業の廃止

【4】基本目標別にみた“施策”の評価結果と分析

(1) 評価評語

51施策を「評価評語」別に見ると、「順調」が14施策（27.5%）「概ね順調」が30施策（58.8%）、「停滞」が7施策（13.7%）という結果となった。「達成」はなかった。「停滞」の施策については、施策指標の実績が目標値に対して想定通り進展していない点が、当該評価の主な要因となった。例えば「幼・少・中学校の運営・支援」：区内未就学児数に対する幼稚園児割合の停滞、「いじめ問題・不登校対策等の推進」：小中学校のいじめ解消率の低下、「読書活動の支援」：区民一人あたりの年間入館回数の停滞及び図書貸出冊数の減少、「都市農業の支援と農の活用」：生産農家数の減少、「スマートシティ“エコポリス板橋”の推進」：環境基本計画に掲げる成果指標に対する進捗状況の未達、等である。

【評価評語】

（上段は件数、下段は％）

	順調	概ね順調	停滞	達成	計
基本目標Ⅰ	6	7	3	0	16
	37.5	43.8	18.8	0.0	100.0
基本目標Ⅱ	5	10	3	0	18
	27.8	55.6	16.7	0.0	100.0
基本目標Ⅲ	3	13	1	0	17
	17.6	76.5	5.9	0.0	100.0
計	14	30	7	0	51
	27.5	58.8	13.7	0.0	100.0

《「停滞」の7施策》
120300:幼・小・中学校の運営・支援
120500:いじめ問題・不登校対策等の推進
120800:読書活動の支援
230200:産業集積の維持・発展の促進
230300:創業・経営支援と人材育成・就労支援
230500:都市農業の支援と農の活用
310100:スマートシティ“エコポリス板橋”の推進

(2) 改善の方向性

改善の方向性では、「工夫して継続」が31施策（60.8%）と最も多く、次いで「目標値・指標の見直し」が17施策（33.3%）、「事業手法の見直し」が3施策（5.9%）という結果となった。「事業の廃止」はなかった。

「目標値・指標の見直し」の施策は、主に施策のアウトカムイメージに対する効果を表す適切な指標が未設定または不十分なことが要因であり、適切な成果指標を設定する必要があるものであった。

「事業手法の見直し」となった施策は、行政が果たす役割の見直し及び、施策効果をあげる取組の検討が必要であることが主な要因であった。具体的には、将来的な企業支援の在り方について見直しが必要な「産業集積の維持・発展の促進」及び「創業・経営支援と人材育成・就労支援」、区民の認知度向上に寄与する手法の検討が必要な「ユニバーサルデザインの推進」である。

【改善の方向性】

（上段は件数、下段は％）

	工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し	事業の廃止	計
基本目標Ⅰ	8	8	0	0	16
	50.0	50.0	0.0	0.0	100.0
基本目標Ⅱ	9	7	2	0	18
	50.0	38.9	11.1	0.0	100.0
基本目標Ⅲ	14	2	1	0	17
	82.4	11.8	5.9	0.0	100.0
計	31	17	3	0	51
	60.8	33.3	5.9	0.0	100.0

《「事業手法の見直し」の3施策》
230200:産業集積の維持・発展の促進
230300:創業・経営支援と人材育成・就労支援
330800:ユニバーサルデザインの推進

【5】基本目標別にみた“事務事業”の評価結果と分析

(1) 評価評語

110事務事業を「評価評語」別に見ると、「順調」が45事務事業（40.9%）、「概ね順調」が61事務事業（55.5%）、「停滞」が4事務事業（3.6%）という結果となっている。「達成」はなかった。

前年度では、「順調」と「概ね順調」の2つの合計が全体の94.4%、「停滞」が全体の4.6%であったが、今年度については、前者が2.0ポイント増の96.4%、後者が1.0ポイント減の3.6%になっている。

これらは、令和4年度から令和5年度にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響が軽減し、各事務事業において対策がとられた結果であると考えられる。

一方、依然として「停滞」となった事務事業については、社会情勢等変化への対応が不十分であったことが課題となっている。例えば、「地域密着型サービス拠点施設整備費助成経費」：建設工事の入札不調による各施設の開設時期の遅れ、「健康教育」：オンラインによる啓発方法への課題、「いたばし花火大会」：火災事故による途中打ち切り、「地域緑化啓発」：緑のイベント・協働活動の目標参加者数の未達、等である。

【評価評語】 (上段は件数、下段は%)

	順調	概ね順調	停滞	達成	計
基本目標Ⅰ	16	13	1	0	30
	53.3	43.3	3.3	0.0	100.0
基本目標Ⅱ	9	20	2	0	31
	29.0	64.5	6.5	0.0	100.0
基本目標Ⅲ	20	28	1	0	49
	40.8	57.1	2.0	0.0	100.0
計	45	61	4	0	110
	40.9	55.5	3.6	0.0	100.0

《「停滞」の4事務事業》
130100-002 地域密着型サービス拠点施設整備費助成経費
210200-004 健康教育
230600-003 いたばし花火大会
310700-003 地域緑化啓発

(2) 改善の方向性

「改善の方向性」別に見ると、「工夫して継続」が73事務事業（66.4%）、「目標値・指標の見直し」が13事務事業（11.8%）、「事業手法の見直し」が24事務事業（21.8%）という結果になった。「事業の廃止」はなかった。

「事業手法の見直し」となった事務事業を見てみると、ポストコロナにおける新たな日常に適応した事業内容の再構築を求められていることが、当該評価の要因となっている。その他の要因では、保護者のニーズの的確な把握や、保護者や家庭の取り巻く状況に注視した事業展開の検討が必要な「家庭教育の充実」、区内中小企業にとってより効果的で利用しやすい支援メニューとなるように制度設計の検討が必要な「産業融資利子補給」、区民に気づきや発見を与える意識啓発方法について検討が必要な「ユニバーサルデザイン推進経費」などがあった。

【改善の方向性】 (上段は件数、下段は%)

	工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し	事業の廃止	計
基本目標Ⅰ	22	3	5	0	30
	73.3	10.0	16.7	0.0	100.0
基本目標Ⅱ	15	2	14	0	31
	48.4	6.5	45.2	0.0	100.0
基本目標Ⅲ	36	8	5	0	49
	73.5	16.3	10.2	0.0	100.0
計	73	13	24	0	110
	66.4	11.8	21.8	0.0	100.0

《「事業手法の見直し」の24事務事業》

120600-002:家庭教育の充実
120600-005:青少年健全育成地区委員会
120800-001:維持管理(図書館)
121100-005:学校施設改修経費(小学校、中学校)
130600-034:社会参加促進事業
210200-004:健康教育
210800-001:精神保健教育
220200-001:文化財保護管理経費
220300-001:文化事業運営
220300-004:文化会館・グリーンホール運営経費
220400-004:(公財)板橋区文化・国際交流財団運営助成(国際交流)
220500-001:平和都市宣言記念事業経費
230100-002:(公財)板橋区産業振興公社助成経費
230300-002:産業融資利子補給
230400-002:にぎわいのあるまちづくり事業
230500-004:農業振興対策経費
230500-006:農業まつり実施経費
230500-007:区民農園運営経費
230500-009:農業体験学校運営経費
310100-001:環境基本計画推進経費
310300-001:環境協働推進経費
310700-003:地域緑化啓発
320400-001:老朽建築物等対策事業経費
330800-001:ユニバーサルデザイン推進経費

【付録：令和6年度板橋区事業別行政評価シート】

新公会計の活用を図りつつ、区民に区政の理解を深めていただくことを目的として、行政評価における事務事業評価表と財務諸表を基に、区民が身近に感じられる以下11の事業を対象とした事業別行政評価シートを作成している。

基本目標Ⅰ 未来をはぐくむあたたかいまち	基本目標Ⅱ いきいきかがやく元気なまち	基本目標Ⅲ 安心・安全で快適な緑のまち
1 児童館事業 2 民間保育所整備事業 3 学校給食運営委託 4 あいキッズ事業 5 福祉園運営	6 体育施設運営事業 7 文化財保護管理事業 8 にぎわいのあるまちづくり事業	9 熱帯環境植物館事業 10 放置自転車撤去・保管事業 11 区営住宅運営